令和 7 年度 県立広島大学シンポジウム

情報学科開設記念（2026 年 4 月～〈設置構想中〉）

AI・IoT・データサイエンス：情報学が拓く私たちの未来

ー広島で育てる情報学の担い手たちー

開催趣旨

近年の半導体技術とネットワーク技術の急速な進化は，大量のセンサにより日々連続的に膨大なデータが生成される環境を生み出しました．これらのビックデータを処理するデータ分析技術や AI 技術もまた，同様に進化を続け，現在では，さまざまな領域で人々の行動予測を正確に行うことも可能になりました．

AI・IoT・データサイエンスは情報学領域の技術ですが，社会のあらゆる分野の技術と連携・融合することで，日々，その適用先は拡大を続けています．

本シンポジウムでは，2026 年 4 月からの情報学科（設置構想中）開設に向けて，同学科が目指すべき人材育成のあり方について議論します．具体的には，日本の第一線で活躍する情報学の研究者である原隆浩教授（大阪大学）をお招きし，広島県出身である原教授にご自身のご研究をご紹介いただくとともに，これからの情報学の担い手に求められる役割などについてご講演いただきます．また，本学の複数の情報分野教員を交えたパネルディスカッションにより，本学情報学科の目指すべき人材育成や地域から求められる役割について参加者を交えて議論を行います．

2025
7.19（土）
13:00 - 15:00
（開場 12:30）

会場：県立広島大学 広島キャンパス 大講義室

参加無料

[参加方法]
以下の URL または QR コードをご覧ください
https://forms.office.com/r/kgKH1jcuJ8
※定員になり次第，募集を終了します

お問い合わせ先
県立広島大学
地域基盤研究機構
広島市南区宇品東 1-1-71
TEL:082-251-9534
(9:00 ～ 17:00)
renkei@pu-hiroshima.ac.jp

基調講演（第一部）

「情報科学の魅力 - ビッグデータと AI が社会を創る -」
原　隆浩
大阪大学 大学院 情報科学研究科長 教授

パネルディスカッション（第二部）

モデレーター　重安哲也（地域創生学部長・教授）
パネラー　冨田哲治（情報分野コース長・教授）
折本寿子（情報マネジメント専攻長・教授）
宇野　健（学長補佐・情報分野准教授）
岡部正幸（情報分野准教授）

アクセス

【バス】
JR 広島駅（南口）から
JR 広島駅４番乗り場
302 号・312 号・342 号に乗車
「県立広島大学前」下車

【市内電車】
JR 広島駅（南口）から
「５号線（広島港（宇品）行き」
に乗車（約 20 分）
「県病院前」下車

主催：地域基盤研究機構
後援：情報処理学会中国支部

県立広島大学
Prefectural University of Hiroshima